

✿平城西中学校区

めざす子ども像

確かなつながりの中で、自ら学び続ける心豊かなたくましい子

▶平城西中学校区 地域教育協議会

<p>地域・子どもの現状</p>	<p>本校区は従来より多くの地域の諸団体が学校・園と連携し、積極的に青少年育成のために活動しており、その成果もあり子どもたちはのびのびと成育している。 しかしながら、少子化の影響は大きく、将来も見据えて、子どもたちの環境作りに地域全体で取り組む必要を痛感している。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>地域の支えや様々な交流を通して、地域に誇りと連帯感をもち、自らを大切に、探求心を持ち、心と体を鍛え続ける力の育成。</p>
<p>取組内容</p>	<p>①4校園の特色ある活動を推進・連携し子どもの夢と希望をはぐくむ。 ②学校園・コーディネーター・ボランティア間の意思疎通を強化し、ボランティアが学校園支援活動に協力しやすくする。 ③学校園と学校園支援団体との相互連携および広報活動の充実に努める。 ④地域のみんが愛着と誇りを共有しあえる取組（セミナー・一斉清掃など）の展開、深化を図る。</p>



▶平城西中学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>・本校区は、住民の地域コミュニティへの意識は高く、コーディネーターを中心に たくさんの方々に支えられている。その中で子どもたちも安心・安全な生活を送りながら、落ち着いた環境で学習に取り組んでいるが、地域活動への中学生の参加はあまり増えておらず、コミュニティの一員としての意識や規範意識が低い。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>学校・地域・郷土への愛着と誇り。</p>
<p>取組内容</p>	<p>・「防災セミナー」を軸として学校と地域とが一緒になり、子どもたちが地域の一員としての自覚をもてるような場を提供する企画を継続して行う。 ・地域人材を活用して、英語教育の充実、図書室利用の活性化、放課後学習支援などの学習面や、花壇整備や校区の清掃活動を通じて環境教育に取り組む。</p>



▶右京小学校 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>今年度もこれまで同様、園・小・中のなめらかな関係を保ちながら、学校行事や学習活動を通して地域の方々との交流を深めてきた。図書ボランティアや環境ボランティアの方々など、あらゆる場でお世話になっている。小規模校であるがゆえ、尚更こうした方々からの支援ありがたい。防災体験学習など、地域とのつながりを深める活動を通して、学校から積極的に働きかけ、支援の輪をさらに広げていくことが重要であるとする。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>自分の思いをわかりやすく相手に伝える力や、友だちの考えを生かしながら自分の考えを高めていこうとする力。地域を愛し、自分にできることを考えて行動しようとする力。</p>
<p>取組内容</p>	<p>○児童と地域が交流できる行事や活動等を通して、地域の方と学校との関わりを深める。 ・北部会館での地域との交流会の開催や、敬老のつどいへの出演。 ・地域の行事・活動に積極的に参加（防災訓練、花いっぱい運動など）。 ・ボランティアの方々との交流会を開催。また「地域ルーム」の積極的な活用を図る。 ○防災体験学習や防災訓練等、系統立った学習を積み重ね防災への意識を高める。</p>



▶神功小学校 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>コーディネーターを中心にたくさんの方々に支えられ、安心・安全で、落ち着いた環境の中で本校の子どもは学習に取り組んでいる。しかしながら、保護者の教育への関心は高いもののコミュニティー意識が低い面も感じられる。また、これまでの運営委員会の取組を通して、地域活動への子どもたちの参加は増えつつあるが、さらに意識を高める必要がある。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>・体験活動や地域の方々との交流を通してコミュニケーション力を育成する。 ・整備された地域・学校の中で生活を送り、より良い生活習慣・規律を確立する。</p>
<p>取組内容</p>	<p>・子どもたちの豊かな学びの場をつくりあげていくために、学校の環境を整え、お話の会の実施、より良い図書室運営、及び挨拶運動等を行い、コミュニケーション力を育む。 ・防災学習事業やゲストティーチャー招聘事業、学びフェスなどの取組を通して、心を耕し、将来の夢を育む機会とする。</p>



▶神功こども園 運営委員会	
学校園・子どもの現状	4月より、右京幼稚園、神功幼稚園、神功保育園の三園が一つになり、新たにこども園となった。三園の取り組みをベースにしながら、行事や活動を整理し、こども園としての取組を右京・神功の地域と共に作っていく始まりの年である。小規模園で生活していた幼稚園児（1号認定児）と保育園児（2号認定児）が一緒になることで、子ども集団が大きくなり、その中でいろいろな課題も出てくると予想される。
伸ばしたい子どもの具体的な力	<ul style="list-style-type: none"> ○健康でいきいきと生活する力 ○優しさや思いやりのある豊かな心 ○自ら考え、やりぬく力
取組内容	<p>身近な環境や様々な“ひと・こと・もの”とのかかわり、体験を通して感動を共有できるような場の構成や環境づくりの工夫をこども園・地域が協働し推進する。</p> <div style="text-align: right;">  </div>